

寄り添い支援事業 取材ご希望の皆様へご注意いただきたいこと

下記をご確認ください。内容に同意いただけない場合は、取材をお断りさせていただく場合があります。

(まず前提として)

- ・避難者は、特に3.11の前後は心が落ち着かない状態で過ごしています。デリケートな時期であることをご理解ください。
- ・避難者の気持ちに寄り添った言葉で取材してください（実際に、取材により嫌な思いをした方がいます）。
- ・避難者は、被災地のことを全て知っているわけではありません。被災地の基本的な情報・状況などは事前にお調べください。
- ・避難者はサロンで他の参加者と交流をする目的で参加しています。交流の時間は尊重してください。

(取材申込)

- ・取材を希望する場合は、下記担当に電話のうえ、企画書、想定している質問内容などを2週間前までに中野区社会福祉協議会（中野社協）にお送りいただきます。
- ・取材希望日直前の依頼はお受けできません。

(取材当日)

- ・写真撮影の場合は、取材時に取材対象者へ必ず説明の上、許可を得てください（これまでお断りされたケースはありません）。
- ・個人の電話番号等のやりとりは極力控え、原則として下記担当を通してください。
- ・原稿は、掲載前に確認させてください。なお、サロン「来らっせしらさぎ」の主催は「中野区社会福祉協議会」なので、誤解のないように表記してください。

(取材後)

- ・掲載紙等は1部ご送付ください。避難者と中野社協内で共有させていただきます。

社会福祉法人 中野区社会福祉協議会
避難者の寄り添い支援事業担当

TEL：080-4455-7368

メールアドレス：vc@nakanoshakyo.com